

(名称)

第1条 本誌は愛知県立大学看護学部紀要（以下「紀要」とする、英文誌名：Bulletin of School of Nursing & Health, Aichi Prefectural University）とする。

(発行)

第2条 紀要は、原則として年1回発行する。

(投稿者の資格)

第3条 投稿者のうち筆頭著者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 愛知県立大学看護学部（以下「本学部」とする）教員。
 - (2) 愛知県立大学大学院看護学研究科（以下「本研究科」とする）博士前期課程又は博士後期課程に在籍する者。
 - (3) 本学部教員と共同研究を行っている者。
 - (4) 本学部を退職した教員、又は本研究科を修了若しくは退学した者であって、在職又は在籍中に開始した研究及び実践を投稿しようとする者。
 - (5) 研究推進委員会が執筆を依頼した者。
- 2 前項第三号に掲げる者の場合、本学部教員を共著者に含めることとする。

(論文の種類)

第4条 投稿論文の種類は、総説、原著、研究報告、実践報告、資料、その他とする。その基準は次のようである。

(1) 総説

とりあげた主題について、内外の諸研究を幅広く概観し、その主題についてのこれまでの動向、進歩を示し今後の方向を展望したもの。

(2) 原著

テーマが明確で独創性に富み、研究方法、得られた知見などに新しさがある。研究論文としての形式が整い、研究としての意義が認められるもの。

(3) 研究報告

内容的に原著には及ばないが、研究結果に意義があり、学術的發展に寄与すると認められるもの。

(4) 実践報告

教育及び実践の向上、發展に寄与し、発表の価値が認められるもの。

(5) 資料

有用な資料で発表する価値があるもの。

(6) その他

(投稿論文の制約)

第5条 論文の内容に故意の捏造、改ざん及び盗用が疑われるもの、又は他誌へすでに発表若しくは投稿中のものは採用されない。

(倫理的配慮)

第6条 人及び動物が対象である研究は、主となる研究者が所属する施設又は研究対象施設の研究倫理審査の承認を受け、承認番号を本文中に明記すること。

(執筆要領)

第7条 原稿は、別に定める執筆要領に従うものとする。

■ 投稿規程 ■

(投稿申込)

第8条 投稿者は、別紙「愛知県立大学看護学部紀要投稿論文表紙」に所定事項を記入し、論文に添えて受付期間内に研究推進委員会に提出する。また郵送による場合は、期間内の消印有効とする。

(投稿論文の字数)

第9条 総説、研究報告、実践報告、資料に関しては、図・表を含んで12,000字以内とする。

2 原著に関しては、図・表を含んで16,000字以内とする。

(論文の受理)

第10条 投稿論文の受付期間は前もって研究推進委員会より通知する。

2 最終原稿の提出日をもって、論文の受理日とする。

(採否)

第11条 原稿の採否は、査読をへて研究推進委員会が決定する。

2 査読者は2名とし、研究推進委員会が依頼した者があたる。

(掲載)

第12条 紀要への掲載順序は論文の種類別とし、原則として受理順とする。ただし縦書き論文においては最後に掲載する。

(掲載料)

第13条 執筆要領に定める制限範囲の本文、図、表については掲載料を徴収しない。別刷を希望する場合は実費を著者負担とする。

2 写真・特殊な図・表等、特別な費用等を必要とした場合には実費を著者負担とすることがある。

(校正)

第14条 著者校正は原則として2回行い、校正の際の大幅な加筆は認めない。

(著作権等)

第15条 著作権は本学部に帰属する。

2 著作者が自分の論文を利用することは差し支えない。ただし事前に研究推進委員会委員長に申し出ることとする。

3 著作者以外の第三者が論文の全部又は一部を利用する場合は、あらかじめ転載許諾申請書(別記様式)にて申請し、学部長の許諾を得なければならない。

4 電子情報化など2次的使用に関する権利は本学部が著作者から委譲されたものとする。

5 投稿に際しては、当該論文の著作権及び電子情報化など2次的使用に関する権利が本学部に帰属することを、著作者全員が同意しているものとみなす。投稿者は、共著者全員に本手続きを示し、この点に関する承諾を得た上で投稿するものとする。

6 愛知県立大学学術リポジトリに登録し公開する。

(利益相反)

第16条 投稿にあたってすべての著作者は利益相反について、別紙「看護学部紀要投稿のための利益相反に関する申告書」にて申告することとする。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年7月23日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年11月11日から施行し、平成27年9月1日から適用する。

別記様式

申請日： 年 月 日

愛知県立大学看護学部長 殿

転載許諾申請書

下記のとおり転載をご承認いただきたく、申請いたします。
転載に際しましては、出典を明示いたします。

【申請者】

氏名：

所属：

住所：〒

電話：

E-mail：

【転載元情報】

掲載している紀要： ☐ 愛知県立看護大学紀要

(☐に☒) ☐ 愛知県立大学看護学部紀要

発行年、巻号： 年，Vol. ， ページ ～

論文等タイトル：

著者名（全員の氏名）：

転載の範囲（図表番号等）：

筆頭著者の許諾状況： ☐ 得ている ☐ 得ていない

(☐に☒)

【転載先情報】

1. 紙媒体

出版社：

誌名・書籍名：

掲載（発行）予定の時期、巻号等： 年，Vol.

2. 電子媒体

電子収録・公開のシステムの名称：

URL：

公開の開始時期： 年 月 ～

転載許可書

年 月 日

上記の申請について、転載を許可します。

愛知県立大学看護学部長 印

(提出方法と様式)

1. 原稿は、原則として、和文もしくは英文とする。
 2. A4判横書きとし、原則として、ワードプロセッサ（ワープロ）で作成し、プリントアウトした原稿と CD を提出する。ワープロへの文字入力、32文字×25行とし、右余白は6 cm 程度をとる。なお本文のページにはページ番号を付け、各ページには5行ごとに行番号を付ける。
 3. 図・表等は、別紙に作成する。
 4. 図・表・写真等は図1、表1、写真1等の番号をつけ、本文中に朱書で挿入希望位置を明示する。
 5. 原稿は、正版1部、副版2部、合計3部提出する。
 6. 原稿には、表紙（様式1）をつけ、必要事項を記載して提出する。
表紙の記載事項：希望する論文の種類（総説、原著、研究報告、実践報告、資料、その他*）、論文題（和文・英文）、投稿者名と所属、学内連絡者（学外者が筆頭者の場合）、キーワード、欄外見出し、原稿枚数、OSの種類とそのバージョン、原稿ファイル名、別刷希望部数など。
 7. 論文題には、英文題をつける。
 8. キーワードは、和文で5個以内とする。
 9. 原著には300語以内の英文要約および400字以内の和文要約をつける。また総説、研究報告、実践報告、資料には400字以内の和文要約をつける。
 10. 原稿には、看護学部紀要投稿のための利益相反に関する申告書（様式2）をつけ、必要事項を記載して提出する。
 11. 原稿には、看護学部紀要投稿のためのチェックリスト（様式3）をつけ、必要事項を記載して提出する。
- * 投稿論文の種類「その他」には委員会報告等を含む。

(本文の標記法)

1. 章、節、等の数字は、I、1、1)、(1)、①の順にする。
2. イタリック体は、プリントアウトした原稿に朱書アンダーラインで示す。

(文献記載要領)

文献は本文中引用個所に順次片括弧をつけた番号を入れる。原稿には朱書の二重アンダーラインで示すか、上付き文字とする。文献は引用文献のみとし、最後にまとめて文献として記載する。

A 雑誌の場合

- (1) 著者名（共著の場合は著者全員を記載する）
- (2) 論文題（省略しないで記載する）
- (3) 雑誌名（省略形の表示のある雑誌は省略形を用いる）
- (4) 巻数
- (5) 号数（必要な場合には（ ）を付けて表示する）
- (6) ページ（初めと終わりを記入する）
- (7) 文献を再度引用する場合は同じ番号をもちいる。
- (8) 発行年（西暦）

例 1) 花田妙子：心筋梗塞患者の日常生活の自己管理行動とタイプ A 総得点の関係。日本看護研究学会雑誌，18(2)：17-27，1995。

2) Gronenwett, L. R. and Brickman, P. : Models of helping coping in childbirth, Nurs. Res. 32(2) : 84-88, 1983.

B 単行本の場合

- (1) 著者名（雑誌の場合と同じ）
- (2) 書名（版次）（編集本の場合は編集者名を付す）

- (3) 引用ページ（初めと終わりを記入する）
- (4) 発行所
- (5) 所在地（国外のみ）
- (6) 発行年（西暦）

- 例 1）稲垣恭子：KI 方式による分析. 木原健太郎（編著）授業のコミュニケーション分析. pp. 124-125, 明治図書, 1983.
- 2）Gail. A. H. : Measuring social support in chronic illness. (eds) O. L. Strickland & C. F. Waltz, Measement of nursing outcomes. vol. 4, pp. 79-93, Spriger Publishing Co. NY, 1990.

(様式1)

記要部 巻 投稿論文番号 番
(注: 投稿者は投稿論文番号を記入しないこと)

愛知県立大学看護学部紀要投稿論文表紙

希望する論文の種類: 総説・原著・研究報告・実践報告・資料・その他
(希望する論文の種類を○で囲む)

論文題
(和文): _____

投稿者名: ① _____ ② _____
③ _____ ④ _____ ⑤ _____

論文題
(英文): _____

投稿者のローマ字名 (注: 名・姓の順で記入):
① _____ ② _____
③ _____ ④ _____ ⑤ _____

学内連絡者氏名 (注: 学外者が筆頭で応募する場合に記入):

1

投稿者の所属・担当科目:
(注: 学内者は「愛知県立大学看護学部」とい) で科目名を記入。学外者は所属機関名のみ記入。上の投稿者番号に対応させること)

キーワード: ① _____ ② _____
③ _____

ランニングタイトル: _____

原稿枚数: 本文 (2000字× _____ 枚)、図 (_____ 枚)、表 (_____ 枚)

英文要約の校正の希望: あり _____ なし _____

別冊希望部数: 有料 _____ 部

OSの種類とそのバージョン: _____

原稿ファイル名: _____

2

記要部 巻 投稿論文番号 番
(注: 投稿者は投稿論文番号を記入しないこと)

愛知県立大学看護学部紀要投稿論文査読用表紙

希望する論文の種類: 総説・原著・研究報告・実践報告・資料・その他
(希望する論文の種類を○で囲む)

論文題
(和文): _____

論文題
(英文): _____

キーワード: ① _____ ② _____
③ _____

ランニングタイトル: _____

原稿枚数: 本文 (2000字× _____ 枚)、図 (_____ 枚)、表 (_____ 枚)

3

愛知県立大学看護学部紀要部 巻 英文要約校正用原稿

投稿者名: _____

論文題 (和文): _____

要約 (和文): _____

4

* 英文はダブルスペースで記入。

投稿者名:

論文題(英文):

要約(英文):

5

(様式2)

看護学部紀要投稿のための利益相反に関する申告書

年 月 日

著作番号: _____

論文題: _____

(裏面裏表紙について利益相反申告を記載)

該当事由	該当の有無	該当の利益相反の 具体的な内容・金額等 (有無の場合に記述)
1. 給与等(非常勤講師としての給与を除く) ※同一組織からの報酬額が年間100万円を超える場合が該当する。	有 ・ 無	
2. コンサルタント料や謝金等のサービス料等(国、地方公共団 体、独立行政法人等の公的機関から受け取る謝金等を除く) ※同一組織からの報酬額が年間200万円を超える場合が該当する。	有 ・ 無	
3. 委託研究費(研究費受け入れを含む)、研究助成金、依頼試 験料、実験器具等の物品 ※同一組織からの報酬額が年間200万円を超える場合が該当する。	有 ・ 無	
4. 特許の発明利益大等 ※同一組織からの報酬額が年間200万円を超える場合が該当する。	有 ・ 無	
5. 株式等(非公開株を含む)	有 ・ 無	
6. その他教職員等による公正且つ客観的な研究を阻害するもの	有 ・ 無	

以上、看護学部紀要論文の投稿を行うにあたって、利益相反について確認しました。

筆頭著者: _____ 印

(様式3)

看護学部紀要投稿のためのチェックリスト

投稿する前に、下記項目に沿って原稿を点検し印を付け、原稿に添付して提出してください。
下記項目に従っていない場合は、論文を受理しないことがあります。

記

☐ 1. 投稿論文について、誤謬、改ざん及び虚偽行為をしていない。

☐ 2. 論文の内容は他誌へすでに発表、あるいは投稿していない。

☐ 3. 筆者としての資格を有しない者を筆者として定める行為、あるいは筆者としての資格
を有する者を除外する行為をしていない。

☐ 4. 倫理的問題を要する研究は、研究倫理審査の承認を受け、承認番号を本文中に明記し
ている。

☐ 5. 共著者全員から著作権及び電子権利化など二次的使用に関する権利の譲渡について承
諾を得ている。

上記項目にすべて該当することを確認しました。

年 月 日

筆頭著者: _____ 印